平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月９日

上 場 会 社 名	ＳＭＣ株式会社		上場取引所　東
コ ー ド 番 号	6273	URL	http://www.smcworld.com/ir.htm
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	丸山　勝徳
問合せ先責任者	(役職名) 専務取締役管理本部長	(氏名)	薄井　郁二　(TEL) 03-5207-8271
四半期報告書提出予定日	平成24年11月13日	配当支払開始予定日	平成24年12月４日

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　(証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	162,158	△6.8	42,913	△21.0	42,444	△15.1	29,543	△10.7
24年３月期第２四半期	174,004	8.1	54,336	26.2	49,976	23.1	33,098	24.0

(注) 包括利益 25年３月期第２四半期　10,779百万円(△11.7%) 24年３月期第２四半期　12,202百万円(23.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	431.00	―
24年３月期第２四半期	482.57	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	740,565	592,324	79.8
24年３月期	737,957	587,093	79.3

(参考) 自己資本 25年３月期第２四半期 590,631百万円　　24年３月期 585,356百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	60.00	―	70.00	130.00
25年３月期	―	70.00			
25年３月期(予想)			―	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無
24年３月期第２四半期末配当金の内訳　普通配当19円00銭、特別配当41円00銭
24年３月期期末及び25年３月期第２四半期末配当金の内訳　普通配当19円00銭、特別配当51円00銭

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	△9.3	80,000	△9.2	82,000	△10.3	55,000	△7.2	802.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

※　詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：有
④　修正再表示　　：無

※　第１四半期より有形固定資産の減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P２「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	71,869,359株	24年３月期	71,869,359株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	3,338,445株	24年３月期	3,282,823株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	68,546,562株	24年３月期２Ｑ	68,587,461株

(注) 25年３月期２Ｑの自己株式には、従業員持株会支援信託ＥＳＯＰの所有する当社株式が含まれております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、当該四半期レビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１　平成25年３月期の通期業績予想については、当第２四半期連結累計期間の実績と今後の需要動向を勘案して修正しております。詳細は、本日(平成24年11月９日)公表の「平成25年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２　本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報.....2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項.....2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....2
３．四半期連結財務諸表.....3
(1) 四半期連結貸借対照表.....3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....5
(3) 継続企業の前提に関する注記.....7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....7
４．決算補足資料.....8
(1) 所在地別売上高及び営業利益.....8
(2) 平成25年３月期 設備投資額等予想.....8
(3) 主要為替レート.....8
(4) 従業員数.....8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間(平成24年４月１日から同年９月30日まで)は、欧州の金融不安の継続と、中国など新興国経済の減速を主因として、世界経済の成長鈍化が顕著になりました。また、日本経済もこれらの影響や円高定着等により厳しい状況が続きました。

自動制御機器事業の需要は、自動車産業向けでは堅調でしたが、他の業種向けでは軒並み低調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、市場ニーズを捉えた製品提案活動や積極的な拡販活動を展開するとともに、事業活動全般に亘る経費支出の削減を進めてまいりましたが、世界的な景気減速や円高の影響から前年同四半期に比べて減収を余儀なくされました。

この結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は162,158百万円(前年同四半期比6.8%減)となりました。減収及び操業度の低下に伴う利益の減少を主因として、営業利益は42,913百万円(同21.0%減)となり、為替差損は減少したものの、経常利益は42,444百万円(同15.1%減)となりました。また、前第２四半期に計上した厚生年金基金の代行返上に係る特別利益がなくなったことなどから、四半期純利益は29,543百万円(同10.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,608百万円(0.4%)増加して740,565百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が3,891百万円、有価証券が2,967百万円、たな卸資産が1,916百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が7,152百万円、保険積立金が3,579百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2,622百万円(1.7%)減少して148,241百万円となりました。これは主として、未払法人税等が3,255百万円増加したものの、流動負債のその他に含まれている未払金が4,745百万円減少したことによるものであります。

純資産は、円高に伴い為替換算調整勘定のマイナスが17,086百万円拡大したものの、利益剰余金が24,741百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べて5,231百万円(0.9%)増加して592,324百万円となりました。

この結果、自己資本比率は79.8%となり、前連結会計年度末に比べて0.5ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想については、当第２四半期連結累計期間の実績と今後の需要動向を勘案して修正しております。詳細は、本日(平成24年11月９日)公表の「平成25年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については上記の見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	220,366	227,518
受取手形及び売掛金	84,341	80,450
有価証券	3,959	992
商品及び製品	67,213	66,692
仕掛品	13,620	15,353
原材料及び貯蔵品	89,737	86,608
その他	23,404	22,821
貸倒引当金	△1,620	△688
流動資産合計	501,022	499,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,232	40,104
機械装置及び運搬具（純額）	23,219	22,076
土地	22,434	22,527
その他（純額）	8,752	11,409
有形固定資産合計	95,640	96,118
無形固定資産	3,049	2,878
投資その他の資産		
投資有価証券	29,177	28,285
保険積立金	99,666	103,245
その他	10,282	11,107
貸倒引当金	△879	△816
投資その他の資産合計	138,246	141,820
固定資産合計	236,935	240,817
資産合計	737,957	740,565

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,278	48,290
短期借入金	23,730	29,827
未払法人税等	9,937	13,193
引当金	－	203
その他	32,798	28,720
流動負債合計	115,745	120,236
固定負債		
長期借入金	9,346	3,205
退職給付引当金	12,008	11,294
役員退職慰労引当金	733	749
その他	13,030	12,756
固定負債合計	35,119	28,005
負債合計	150,864	148,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,677	72,677
利益剰余金	538,935	563,677
自己株式	△43,221	△43,951
株主資本合計	629,397	653,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	△1,105
為替換算調整勘定	△44,584	△61,671
その他の包括利益累計額合計	△44,041	△62,777
少数株主持分	1,736	1,693
純資産合計	587,093	592,324
負債純資産合計	737,957	740,565

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	174,004	162,158
売上原価	85,561	88,303
売上総利益	88,442	73,854
販売費及び一般管理費	34,106	30,940
営業利益	54,336	42,913
営業外収益		
受取利息	1,830	2,001
その他	1,090	1,706
営業外収益合計	2,920	3,707
営業外費用		
為替差損	6,958	3,609
その他	322	566
営業外費用合計	7,280	4,176
経常利益	49,976	42,444
特別利益		
固定資産売却益	37	54
投資有価証券売却益	18	79
厚生年金基金代行返上益	11,167	－
その他	2	29
特別利益合計	11,225	163
特別損失		
固定資産除却損	69	104
投資有価証券評価損	142	115
退職給付制度改定損	7,746	－
その他	17	77
特別損失合計	7,976	297
税金等調整前四半期純利益	53,225	42,310
法人税等	20,085	12,764
少数株主損益調整前四半期純利益	33,139	29,546
少数株主利益	40	3
四半期純利益	33,098	29,543

四半期連結包括利益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	33,139	29,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,459	△1,667
為替換算調整勘定	△19,477	△17,099
その他の包括利益合計	△20,936	△18,767
四半期包括利益	12,202	10,779
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,198	10,807
少数株主に係る四半期包括利益	3	△27

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4.決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	平成25年３月期第２四半期							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	64,277	21,972	23,121	47,524	5,261	162,158	－	162,158
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	55,086	360	371	15,708	5	71,532	(71,532)	－
計	119,363	22,333	23,493	63,232	5,267	233,691	(71,532)	162,158
営業利益	28,600	3,158	3,058	9,064	685	44,566	(1,653)	42,913

(2) 平成25年３月期 設備投資額等予想

(単位：百万円)

	平成25年３月期第２四半期(実績)		平成25年３月期(予想)	
	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	9,976	44.2%	20,000	49.6%
減価償却費(有形)	5,225	△2.4%	11,600	△1.0%
研究開発費	6,807	0.2%	14,000	3.9%

(3) 主要為替レート

	平成25年３月期第２四半期		平成25年３月期
	平均レート	期末日レート	予想平均レート
ＵＳ＄	79円41銭	77円61銭	**80円**
ＥＵＲ	100円54銭	100円22銭	**98円**

(4) 従業員数

(単位：人)

	平成25年３月期第２四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	15,706	322
臨時従業員(期中平均)	5,014	208

以 上